

中小企業景況情報

2020年 1月～ 3月期実績
2020年 4月～ 6月期予想

富山県商工会連合会

中小企業景況状況

2020年1月～3月期

富山県下商工会地区における中小企業の景気動向を定期的に把握し、業界に対する情報の提供並びに商工会が行う経営改善普及事業の基礎資料に資するため、四半期毎に定点観測調査を実施した。

[調 査 基 準]

1. 調査方法 商工会の経営指導員による訪問調査
2. 調査時点 2020年3月1日
3. 調査対象期間 2020年1～3月期実績および2020年4～6月期見通し
4. 回答企業内訳および回答率

業種	対象企業数	回答企業数	回答率(%)	地 区 名
製造業	30	30	100%	朝日町 ・ 入善町
建設業	20	20	100%	上市町 ・ 立山舟橋
小売業	40	40	100%	富山市南 ・ 富山市八尾山田
サービス業	60	60	100%	富山市北 ・ 射水市
合計	150	150	100%	高岡市 ・ 小矢部市 庄川町 ・ 南砺市

(注) 本調査でのD.Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目について、前年同期と比較して増加（上昇、好転）企業割合と減少（低下、悪化）企業割合の差を示すものである。

産 業 全 体

- ・ 業況判断D.Iは、前期比5.2ポイント悪化し△24.8となった。来期は8.5ポイント悪化の△33.3を予想している。
- ・ 売上額D.Iは、前期比1.3ポイント好転し△25.3となった。来期は8.7ポイント悪化の△34.0を予想している。
- ・ 採算D.Iは、前期比4.1ポイント悪化し△28.7となった。来期は2.3ポイント悪化の△31.0を予想している。
- ・ 資金繰りD.Iは、前期比2.0ポイント悪化し△11.7となった。来期は6.7ポイント悪化の△18.4を予想している。

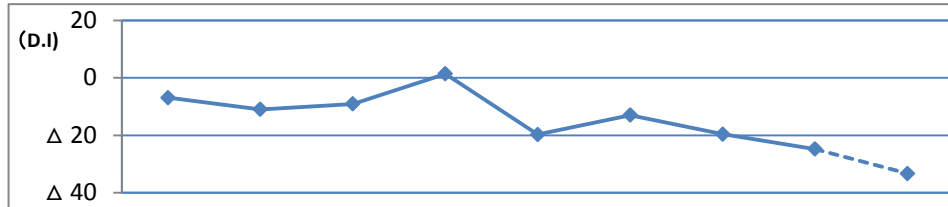
1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、小売業は好転、製造業・建設業・サービス業は悪化した〕

今期は、小売業△20.5（前期比+5.8ポイント）は好転し、製造業△27.6（同-0.7ポイント）、建設業△10.5（同-15.5ポイント）、サービス業△31.1（同-10.8ポイント）は悪化した。

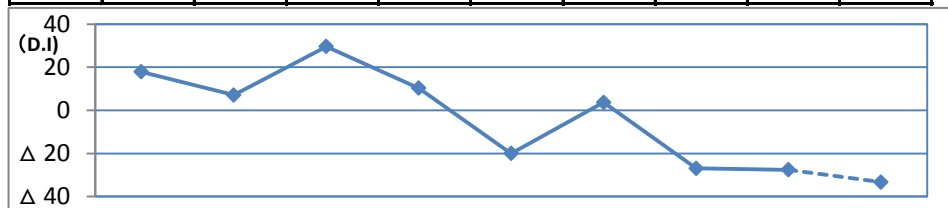
来期は、製造業△33.3（当期比-5.7ポイント）、建設業△11.1（同-0.6ポイント）、小売業△34.2（同-13.7ポイント）、サービス業△39.7（同-8.6ポイント）と全ての業種で悪化を予想している。

全産業



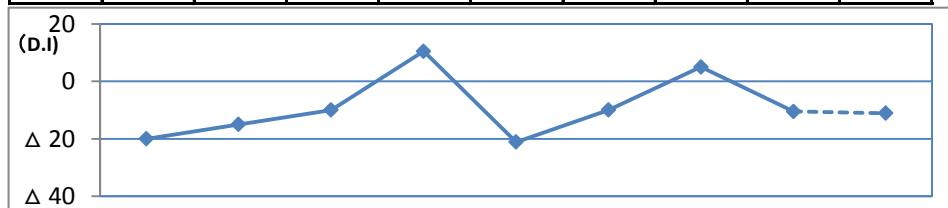
	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D, I	△ 6.9	△ 11.0	△ 9.1	1.4	△ 19.7	△ 13.0	△ 19.6	△ 24.8	△ 33.3

製造業



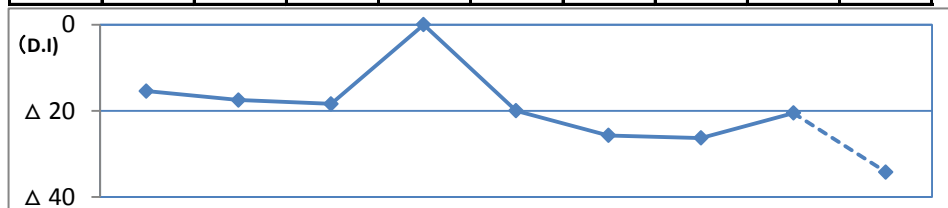
	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D, I	△ 17.9	△ 7.1	△ 29.6	10.3	△ 20.0	△ 3.7	△ 26.9	△ 27.6	△ 33.3

建設業



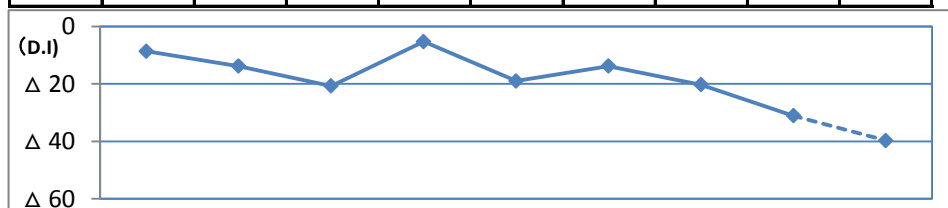
	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D, I	△ 20.0	△ 15.0	△ 10.0	0.0	△ 21.1	△ 10.0	△ 5.0	△ 10.5	△ 11.1

小売業



	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D, I	△ 15.4	△ 17.5	△ 18.4	0.0	△ 20.0	△ 25.7	△ 26.3	△ 20.5	△ 34.2

サービス業



	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D, I	△ 8.6	△ 13.8	△ 20.7	△ 5.3	△ 19.0	△ 13.8	△ 20.3	△ 31.1	△ 39.7

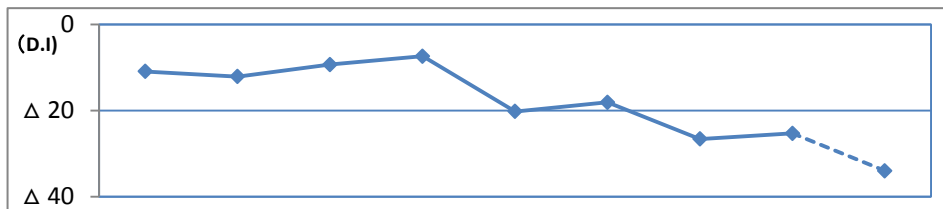
2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・建設業・サービス業は好転、小売業は悪化した〕

今期は、製造業△33.3（前期比+3.4ポイント）、建設業5.0（同+5.0ポイント）、サービス業△29.4（同+6.8ポイント）は好転し、小売業△28.2（同-10.2ポイント）は悪化した。

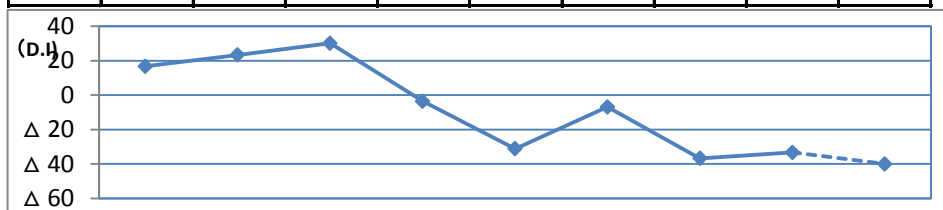
来期は、小売業△25.6（当期比+2.6ポイント）は好転を、製造業△40.0（同-6.7ポイント）、建設業△20.0（同-25.0ポイント）、サービス業△40.9（同-11.5ポイント）は悪化を予想している。

全産業



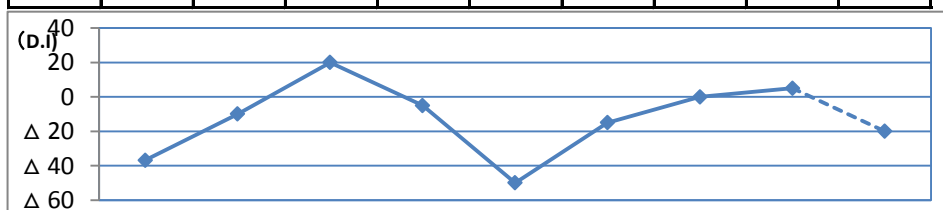
	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D, I	△ 10.9	△ 12.1	△ 9.3	△ 7.4	△ 20.2	△ 18.1	△ 26.6	△ 25.3	△ 34.0

製造業



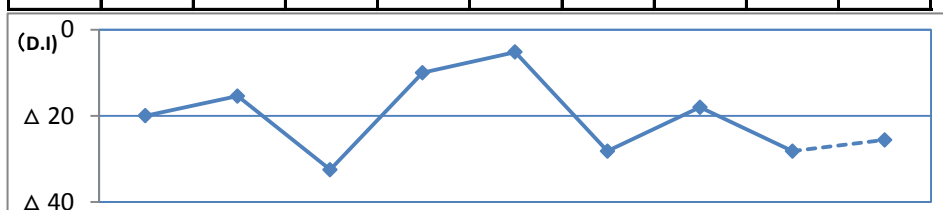
	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D, I	16.7	23.3	30.1	△ 3.5	△ 31.1	△ 6.9	△ 36.7	△ 33.3	△ 40.0

建設業



	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D, I	△ 36.8	△ 10.0	20.0	△ 5.0	△ 49.9	△ 15.0	0.0	5.0	△ 20.0

小売業



	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D, I	△ 20.0	△ 15.4	△ 32.5	△ 10.0	△ 5.2	△ 28.2	△ 18.0	△ 28.2	△ 25.6

サービス業



	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D, I	△ 10.4	△ 28.3	△ 23.4	△ 8.3	△ 15.6	△ 18.0	△ 36.2	△ 29.4	△ 40.9

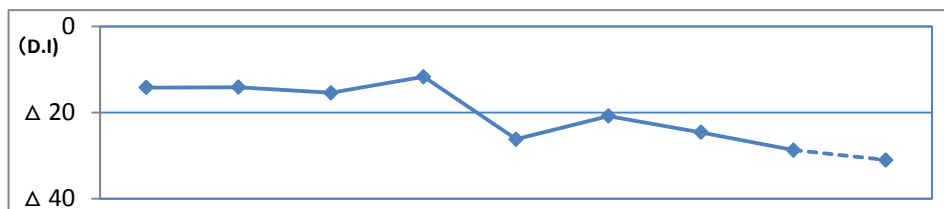
3. 採算D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、小売業は好転、製造業・建設業・サービス業は悪化した〕

今期は、小売業△18.4（前期比+7.2ポイント）は好転し、製造業△42.9（同-9.6ポイント）、建設業△25.0（同-15.0ポイント）、サービス業△30.0（同-5.0ポイント）は悪化した。

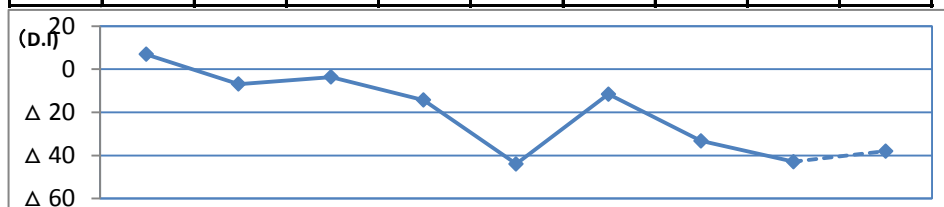
来期は、製造業△38.0（当期比+4.9ポイント）、建設業△20.0（同+5.0ポイント）は好転を、小売業△28.2（同-9.8ポイント）、サービス業△33.3（同-3.3ポイント）は悪化を予想している。

全産業



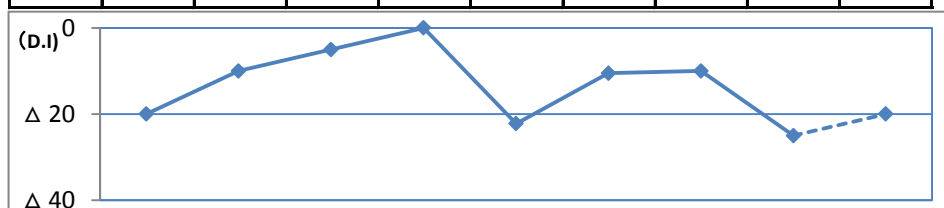
	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D. I	△ 14.2	△ 14.1	△ 15.4	△ 11.7	△ 26.2	△ 20.8	△ 24.6	△ 28.7	△ 31.0

製造業



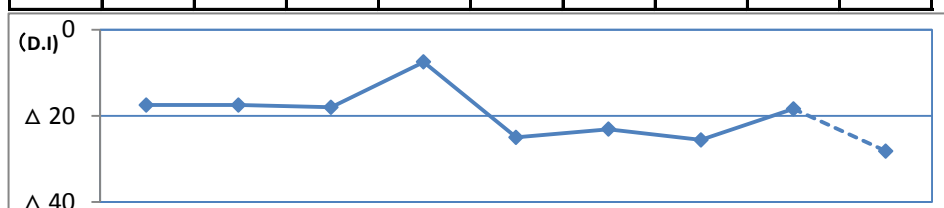
	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D. I	6.9	△ 6.9	△ 3.6	△ 14.3	△ 44.0	△ 11.6	△ 33.3	△ 42.9	△ 38.0

建設業



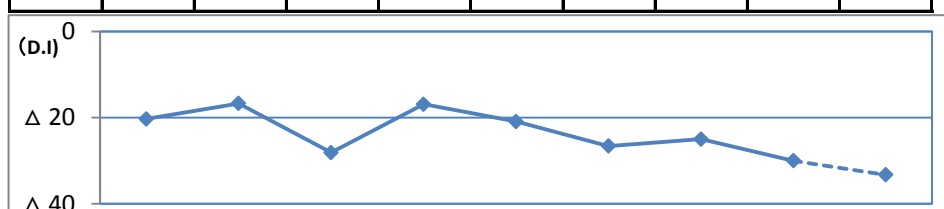
	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D. I	△ 20.0	△ 10.0	△ 5.0	0.0	△ 22.2	△ 10.5	△ 10.0	△ 25.0	△ 20.0

小売業



	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D. I	△ 17.5	△ 17.5	△ 18.0	△ 7.5	△ 25.0	△ 23.1	△ 25.6	△ 18.4	△ 28.2

サービス業



	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D. I	△ 20.3	△ 16.7	△ 28.1	△ 16.9	△ 20.9	△ 26.6	△ 25.0	△ 30.0	△ 33.3

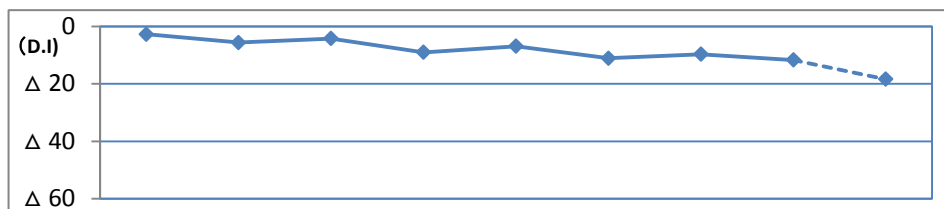
4. 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・小売業は好転、建設業・サービス業は悪化した〕

今期は、製造業△17.2（前期比+0.6ポイント）、小売業△7.7（同+10.8ポイント）は好転し、建設業△10.5（同-10.5ポイント）、サービス業△11.9（同-8.5ポイント）は悪化した。

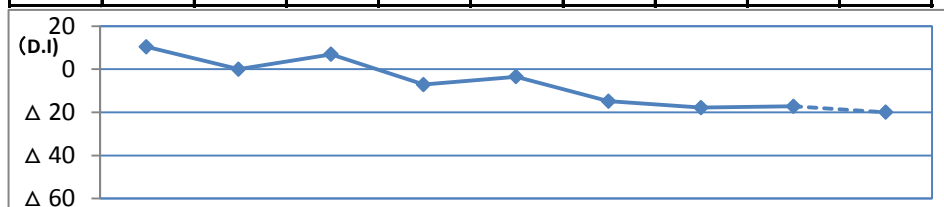
来期は、建設業△5.2（当期比+5.3ポイント）は好転を、製造業△20.0（同-2.8ポイント）、小売業△17.9（同-10.2ポイント）、サービス業△22.0（同-10.1ポイント）は悪化を予想している。

全産業



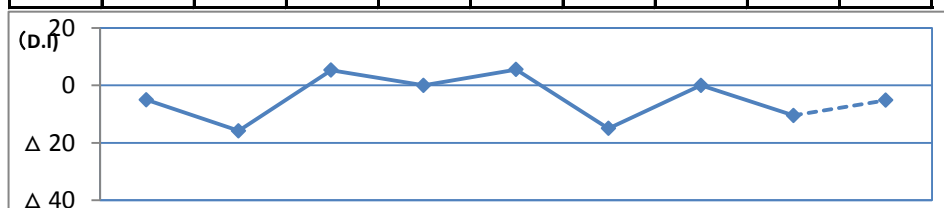
	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D. I	△ 2.7	△ 5.6	△ 4.2	△ 9.0	△ 6.9	△ 11.1	△ 9.7	△ 11.7	△ 18.4

製造業



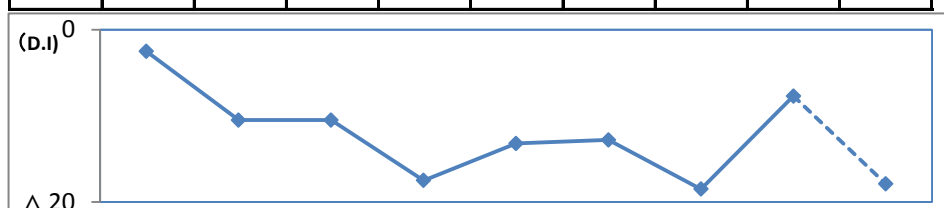
	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D. I	10.4	0.0	6.9	△ 7.1	△ 3.5	△ 14.8	△ 17.8	△ 17.2	△ 20.0

建設業



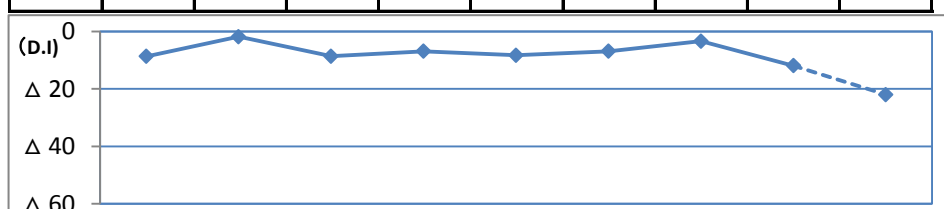
	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D. I	△ 5.0	△ 15.8	5.3	0.0	5.5	△ 15.0	0.0	△ 10.5	△ 5.2

小売業



	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D. I	△ 2.5	△ 10.5	△ 10.5	△ 17.5	△ 13.2	△ 12.8	△ 18.5	△ 7.7	△ 17.9

サービス業



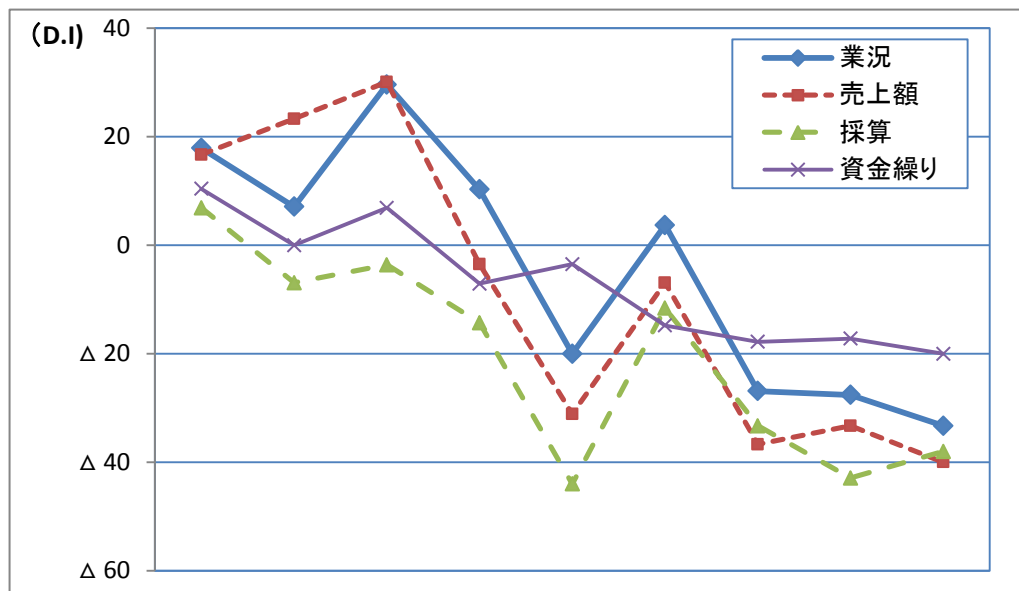
	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
D. I	△ 8.7	△ 1.8	△ 8.6	△ 6.9	△ 8.3	△ 6.9	△ 3.4	△ 11.9	△ 22.0

製造業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△27.6（前期比-0.7ポイント）、売上額D. Iは△33.3（同+3.4ポイント）、採算D. Iは△42.9（同-9.6ポイント）、資金繰りD. Iは△17.2（同+0.6ポイント）であった。来期は採算D. Iの項目で好転を、業況判断・売上額・資金繰りD. Iの項目で悪化を予想している。

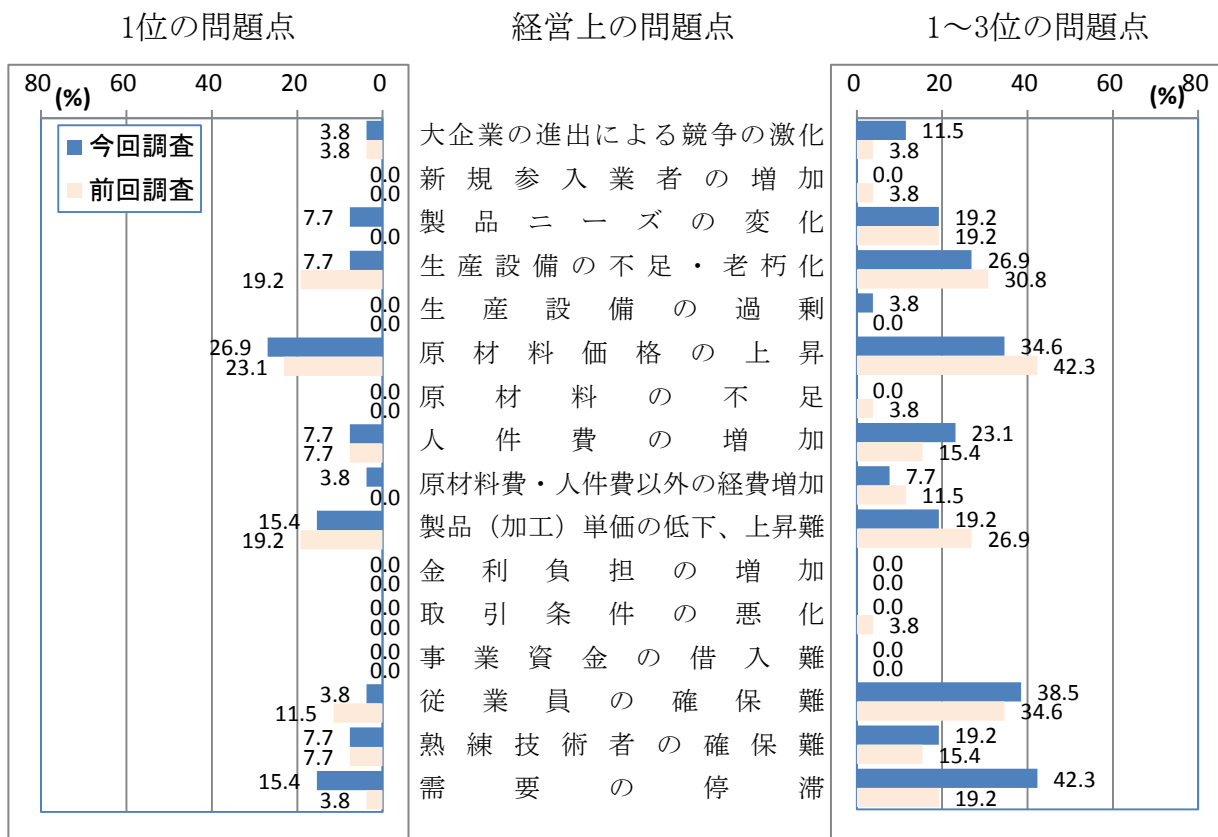
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・資金繰りD. Iの項目で上回り、採算D. Iの項目で下回った。



		H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
業況	好転	25.0	25.0	33.3	24.1	8.0	18.5	7.7	3.4	7.4
	不変	67.9	57.1	63.0	62.1	64.0	66.7	57.7	65.6	51.9
	悪化	7.1	17.9	3.7	13.8	28.0	14.8	34.6	31.0	40.7
	D. I	17.9	7.1	29.6	10.3	△20.0	3.7	△26.9	△27.6	△33.3
	D. I(全国)	△6.0	△10.1	△11.3	△16.2	△16.8	△19.1	△26.0	△35.8	△35.2
売上額	好転	30.0	43.3	43.4	31.0	10.3	17.2	13.3	10.0	3.3
	不変	56.7	36.7	43.3	34.5	48.3	58.7	36.7	46.7	53.4
	悪化	13.3	20.0	13.3	34.5	41.4	24.1	50.0	43.3	43.3
	D. I	16.7	23.3	30.1	△3.5	△31.1	△6.9	△36.7	△33.3	△40.0
	D. I(全国)	△5.8	△10.8	△10.9	△18.4	△15.3	△19.8	△26.4	△38.3	△38.7
採算	好転	20.7	13.8	14.3	10.7	0.0	3.8	7.4	0.0	3.4
	不変	65.5	65.5	67.8	64.3	56.0	80.8	51.9	57.1	55.2
	悪化	13.8	20.7	17.9	25.0	44.0	15.4	40.7	42.9	41.4
	D. I	6.9	△6.9	△3.6	△14.3	△44.0	△11.6	△33.3	△42.9	△38.0
	D. I(全国)	△12.0	△13.3	△14.6	△21.1	△20.4	△21.2	△27.4	△35.8	△36.9
資金繰り	好転	13.8	13.8	13.8	3.6	3.6	3.7	3.6	0.0	3.3
	不変	82.8	72.4	79.3	85.7	89.3	77.8	75.0	82.8	73.4
	悪化	3.4	13.8	6.9	10.7	7.1	18.5	21.4	17.2	23.3
	D. I	10.4	0.0	6.9	△7.1	△3.5	△14.8	△17.8	△17.2	△20.0
	D. I(全国)	△5.8	△8.3	△10.8	△14.6	△10.5	△13.8	△15.3	△22.6	△26.6

2. 経営上の問題点

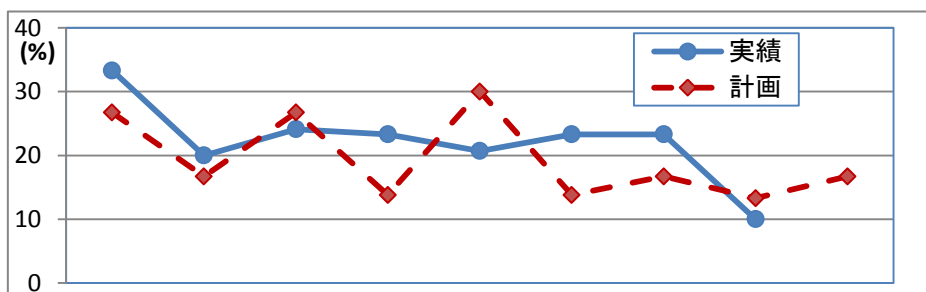
1位の問題点の上位は、①「原材料価格の上昇」(26.9%)、②「製品(加工)単価の低下、上昇難」・「需要の停滞」(15.4%)であった。これを1~3位までの合計で見ると、①「需要の停滞」(42.3%)、②「従業員の確保難」(38.5%)、③「原材料価格の上昇」(34.6%)の順となった。「従業員の確保難」、「原材料価格の上昇」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比13.3ポイント減少し10.0%となった。投資内容は生産設備、工場建物、OA機器となっている。

来期計画は6.7ポイント増加し16.7%となっている。投資内容は生産設備、OA機器、車両・運搬具、工場建物となっている。



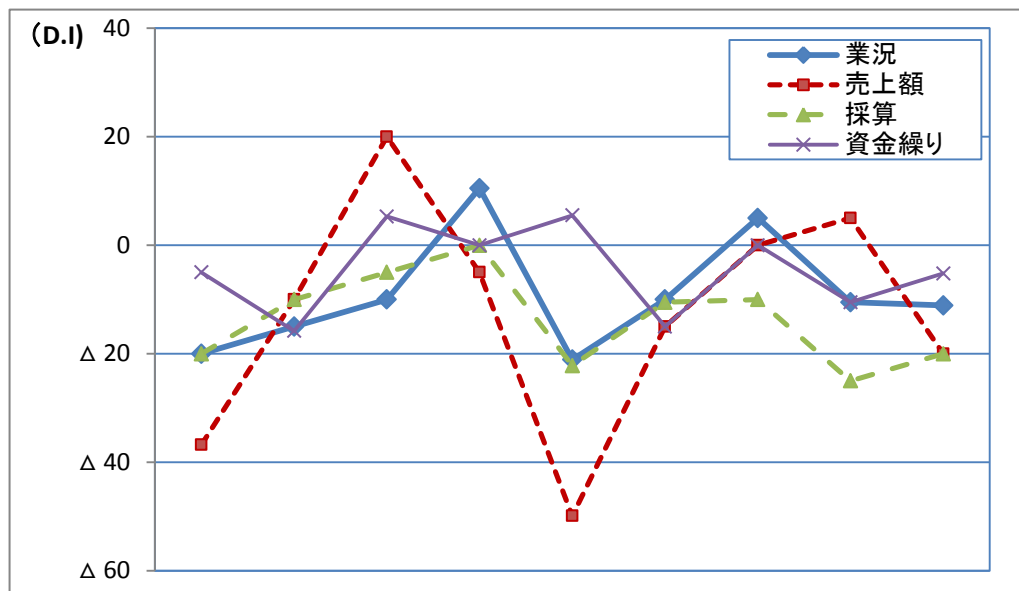
	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
実績	33.3	20.0	24.1	23.3	20.7	23.3	23.3	10.0	
計画	26.7	16.7	26.7	13.8	30.0	13.8	16.7	13.3	16.7

建設業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△10.5（前期比-15.5ポイント）、売上額D. Iは5.0（同+5.0ポイント）、採算D. Iは△25.0（同-15.0ポイント）、資金繰りD. Iは△10.5（同-10.5ポイント）であった。来期は採算・資金繰りD. Iで好転を、業況判断・売上額D. Iの項目で悪化を予想している。

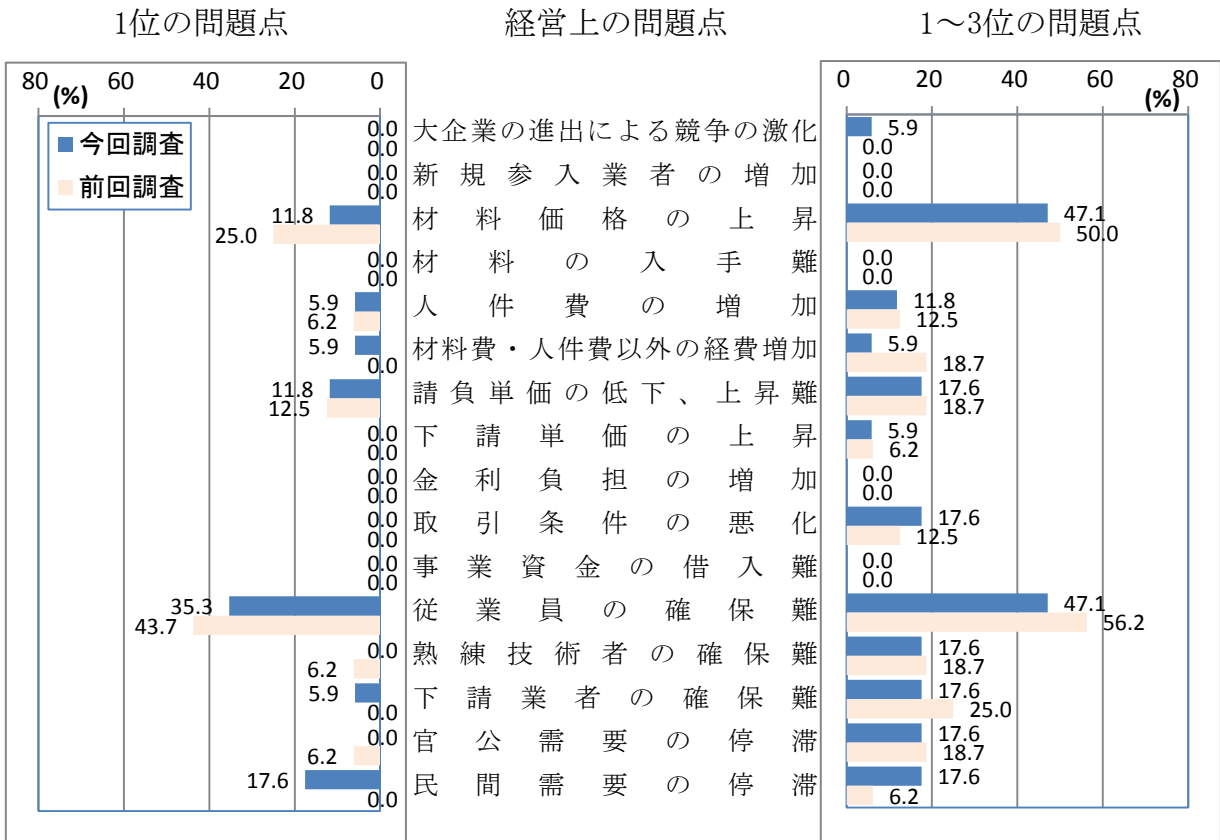
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額D. Iの項目で上回り、採算・資金繰りD. Iの項目で下回った。



		H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
業況	好転	10.0	5.0	10.0	10.5	0.0	10.0	10.0	5.3	5.6
	不変	60.0	75.0	70.0	89.5	78.9	70.0	85.0	78.9	77.7
	悪化	30.0	20.0	20.0	0.0	21.1	20.0	5.0	15.8	16.7
	D. I	△ 20.0	△ 15.0	△ 10.0	10.5	△ 21.1	△ 10.0	5.0	△ 10.5	△ 11.1
	D. I(全国)	△ 5.4	△ 8.7	△ 3.3	△ 4.1	△ 1.1	△ 1.8	△ 3.5	△ 11.0	△ 14.3
売上額	好転	5.3	20.0	35.0	25.0	5.6	20.0	21.1	25.0	10.0
	不変	52.6	50.0	50.0	45.0	38.9	45.0	57.8	55.0	60.0
	悪化	42.1	30.0	15.0	30.0	55.5	35.0	21.1	20.0	30.0
	D. I	△ 36.8	△ 10.0	20.0	△ 5.0	△ 49.9	△ 15.0	0.0	5.0	△ 20.0
	D. I(全国)	△ 9.2	△ 9.7	△ 4.0	△ 3.1	△ 2.2	△ 2.3	△ 6.4	△ 10.9	△ 19.7
採算	好転	10.0	15.0	15.0	15.8	0.0	5.3	5.0	0.0	0.0
	不変	60.0	60.0	65.0	68.4	77.8	78.9	80.0	75.0	80.0
	悪化	30.0	25.0	20.0	15.8	22.2	15.8	15.0	25.0	20.0
	D. I	△ 20.0	△ 10.0	△ 5.0	0.0	△ 22.2	△ 10.5	△ 10.0	△ 25.0	△ 20.0
	D. I(全国)	△ 11.2	△ 14.3	△ 9.9	△ 10.0	△ 8.2	△ 9.1	△ 12.2	△ 14.1	△ 18.1
資金繰り	好転	10.0	10.5	15.8	5.6	11.1	0.0	5.0	0.0	5.3
	不変	75.0	63.2	73.7	88.8	83.3	85.0	90.0	89.5	84.2
	悪化	15.0	26.3	10.5	5.6	5.6	15.0	5.0	10.5	10.5
	D. I	△ 5.0	△ 15.8	5.3	0.0	5.5	△ 15.0	0.0	△ 10.5	△ 5.2
	D. I(全国)	△ 3.7	△ 4.9	△ 3.1	△ 2.9	0.4	0.4	△ 2.8	△ 6.4	△ 11.5

2. 経営上の問題点

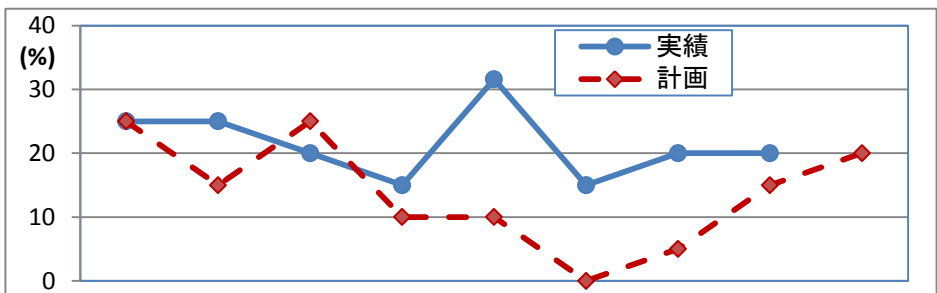
1位の問題点の上位は、①「従業員の確保難」(35.3%)、②「民間需要の停滞」(17.6%)、③「材料価格の上昇」・「請負単価の低下、上昇難」(11.8%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「材料価格の上昇」・「従業員の確保難」(47.1%)、②「請負単価の低下、上昇難」・「取引条件の悪化」・「熟練技術者の確保難」・「下請業者の確保難」・「官公需要の停滞」・「民間需要の停滞」(17.6%)の順となった。「材料価格の上昇」、「従業員の確保難」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比0.0ポイント横這いの20.0%であった。投資内容は車両・運搬具等となっている。

来期計画は0.0ポイント横這いの20.0%となっている。投資内容は車両・運搬具、建物、福利厚生施設となっている。



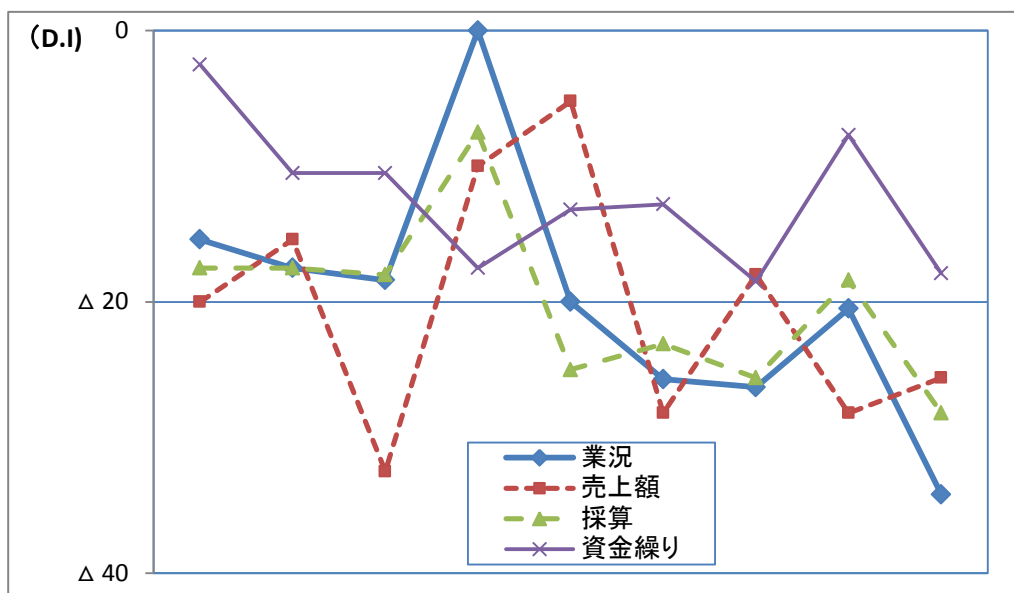
	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
実績	25.0	25.0	20.0	15.0	31.6	15.0	20.0	20.0	
計画	25.0	15.0	25.0	10.0	10.0	0.0	5.0	15.0	20.0

小 売 業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△20.5（前期比+5.8ポイント）、売上額D. Iは△28.2（同-10.2ポイント）、採算D. Iは△18.4（同+7.2ポイント）、資金繰りD. Iは△7.7（同+10.8ポイント）であった。来期は売上額D. Iは好転を、業況判断・採算・資金繰りD. Iの項目で悪化を予想している。

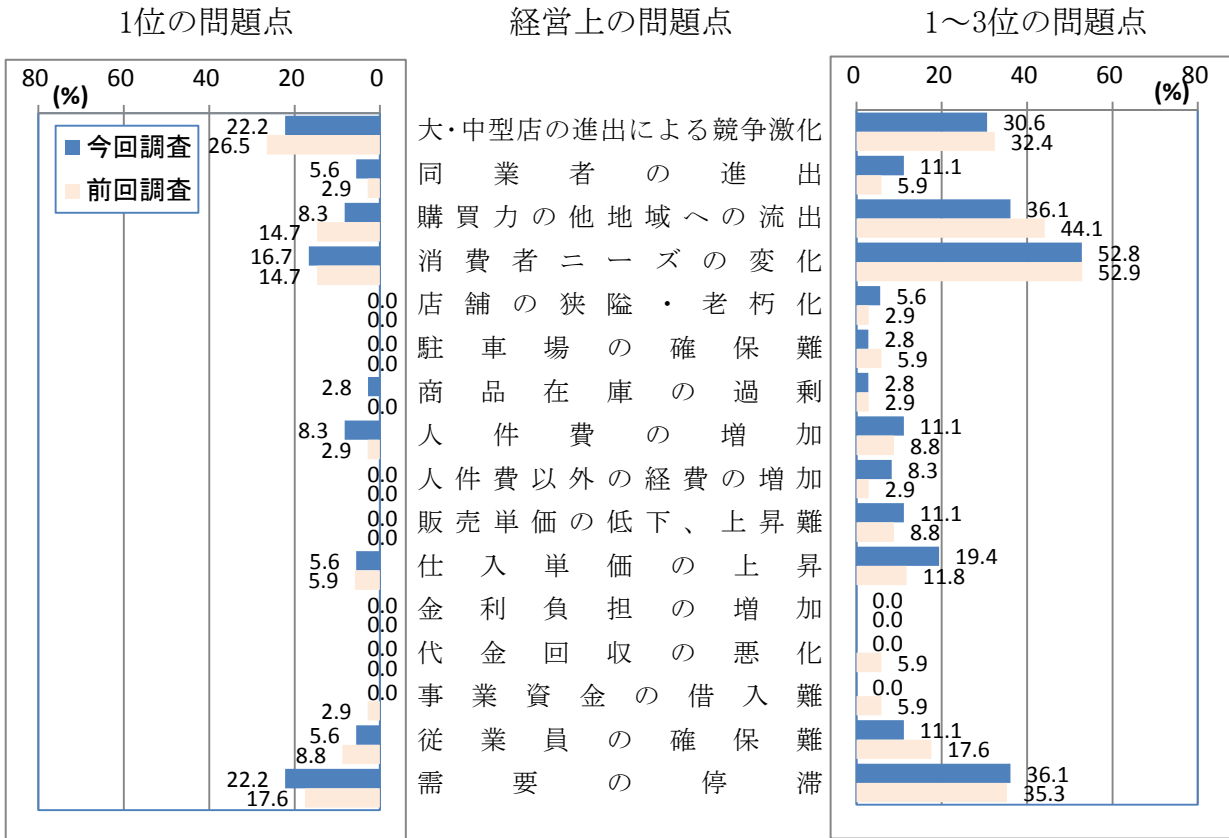
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で上回った。



		H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
業況	好転	7.7	12.5	5.3	17.9	8.6	5.1	2.6	10.3	5.3
	不変	69.2	57.5	71.0	64.2	62.8	64.1	68.5	58.9	55.2
	悪化	23.1	30.0	23.7	17.9	28.6	30.8	28.9	30.8	39.5
	D. I	△ 15.4	△ 17.5	△ 18.4	0.0	△ 20.0	△ 25.7	△ 26.3	△ 20.5	△ 34.2
	D. I(全国)	△ 31.7	△ 32.1	△ 32.9	△ 34.4	△ 29.2	△ 31.5	△ 35.5	△ 40.6	△ 40.8
売上額	好転	20.0	23.1	12.5	25.0	23.7	15.4	25.6	12.8	10.3
	不変	40.0	38.4	42.5	40.0	47.4	41.0	30.8	46.2	53.8
	悪化	40.0	38.5	45.0	35.0	28.9	43.6	43.6	41.0	35.9
	D. I	△ 20.0	△ 15.4	△ 32.5	△ 10.0	△ 5.2	△ 28.2	△ 18.0	△ 28.2	△ 25.6
	D. I(全国)	△ 31.0	△ 30.9	△ 32.2	△ 37.9	△ 29.8	△ 35.4	△ 42.1	△ 42.5	△ 48.0
採算	好転	12.5	12.5	5.1	15.0	11.1	7.7	10.3	7.9	5.1
	不変	57.5	57.5	71.8	62.5	52.8	61.5	53.8	65.8	61.6
	悪化	30.0	30.0	23.1	22.5	36.1	30.8	35.9	26.3	33.3
	D. I	△ 17.5	△ 17.5	△ 18.0	△ 7.5	△ 25.0	△ 23.1	△ 25.6	△ 18.4	△ 28.2
	D. I(全国)	△ 30.8	△ 31.7	△ 32.5	△ 33.0	△ 31.6	△ 32.0	△ 35.2	△ 38.7	△ 39.9
資金繰り	好転	10.3	0.0	7.9	2.5	2.6	2.6	2.6	5.1	2.6
	不変	76.9	89.5	73.7	77.5	81.6	82.0	76.3	82.1	76.9
	悪化	12.8	10.5	18.4	20.0	15.8	15.4	21.1	12.8	20.5
	D. I	△ 2.5	△ 10.5	△ 10.5	△ 17.5	△ 13.2	△ 12.8	△ 18.5	△ 7.7	△ 17.9
	D. I(全国)	△ 19.7	△ 21.4	△ 22.6	△ 23.6	△ 20.5	△ 22.7	△ 22.4	△ 26.6	△ 30.8

2. 経営上の問題点

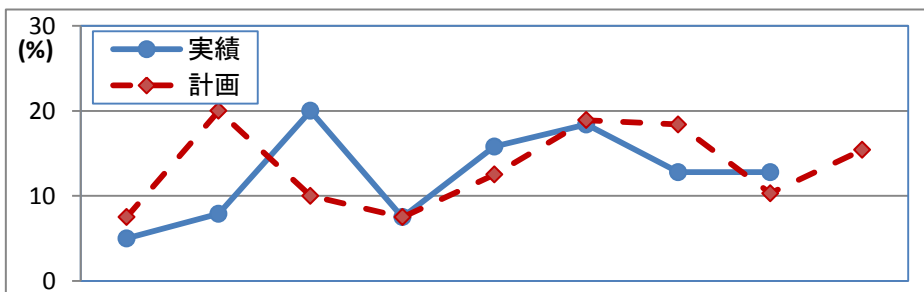
1位の問題点の上位は、①「大・中型店の進出による競争激化」・「需要の停滞」(22.2%)、②「消費者ニーズの変化」(16.7%)、③「購買力の他地域への流出」・「人件費の増加」(8.3%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「消費者ニーズの変化」(52.8%)、②「購買力の他地域への流出」・「需要の停滞」(36.1%)、③「大・中型店の進出による競争激化」(30.6%)の順となった。「消費者ニーズの変化」、「購買力の他地域への流出」、「需要の停滞」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比0.0ポイント横這いの12.8%となった。投資内容は店舗、販売設備、OA機器等となっている。

来期計画は2.6ポイントの増加で15.4%となっている。投資内容は店舗、車両・運搬具、販売設備、OA機器となっている。



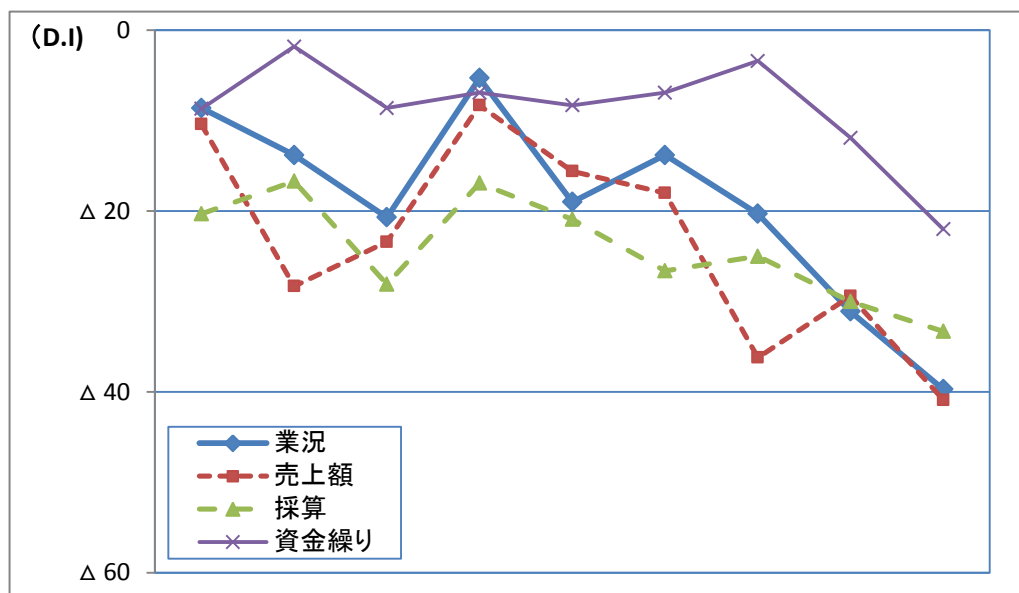
	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H31/1～3月	2019/4～6月	2019/7～9月	2019/10～12月	2020/1～3月	2020/4～6月 (予想)
実績	5.0	7.9	20.0	7.5	15.8	18.4	12.8	12.8	
計画	7.5	20.0	10.0	7.5	12.5	18.9	18.4	10.3	15.4

サービス業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△31.1（前期比-10.8ポイント）、売上額D. Iは△29.4（同+6.8ポイント）、採算D. Iは△30.0（同-5.0ポイント）、資金繰りD. Iは△11.9（同-8.5ポイント）であった。来期は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で悪化を予想している。

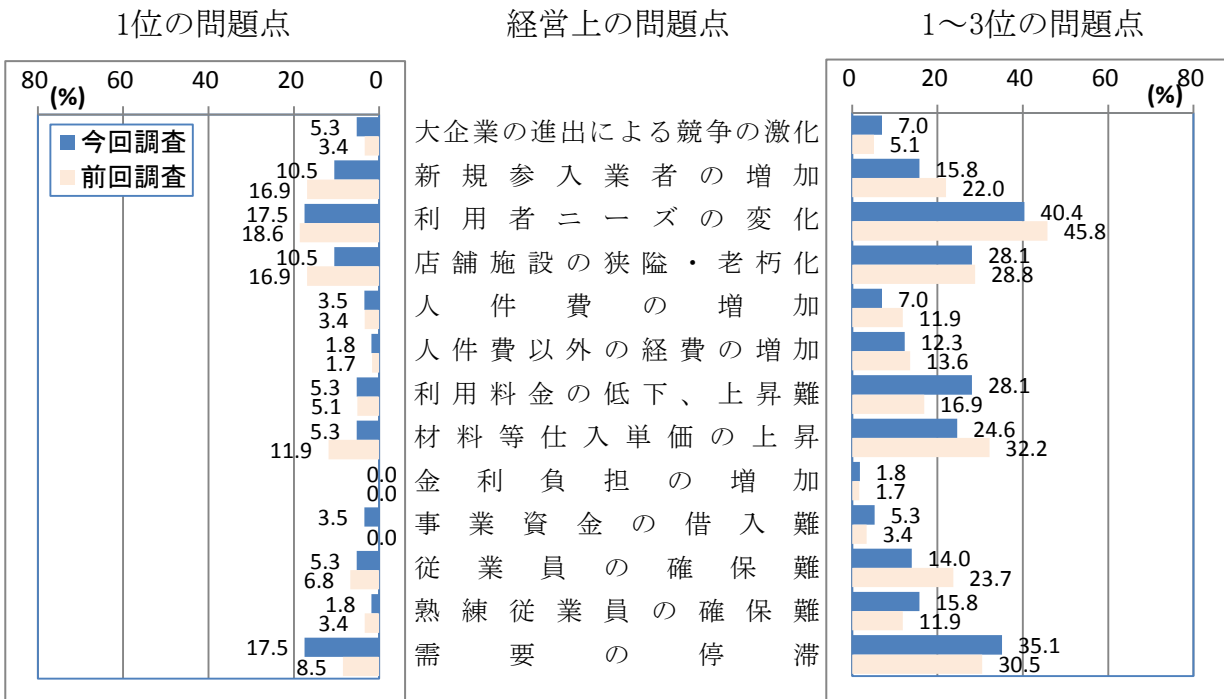
全国との比較では、今期富山県は売上額・採算・資金繰りD. Iの項目で上回り、業況判断D. Iの項目で下回った。



		H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月	2020/4~6月 (予想)
業況	好転	13.8	10.3	8.6	17.5	12.7	12.1	10.2	8.6	3.4
	不変	63.8	65.6	62.1	59.7	55.6	62.0	59.3	51.7	53.5
	悪化	22.4	24.1	29.3	22.8	31.7	25.9	30.5	39.7	43.1
	D. I	△ 8.6	△ 13.8	△ 20.7	△ 5.3	△ 19.0	△ 13.8	△ 20.3	△ 31.1	△ 39.7
	D. I(全国)	△ 18.5	△ 20.4	△ 22.1	△ 22.1	△ 15.5	△ 18.6	△ 22.6	△ 31.0	△ 32.9
売上額	好転	22.4	15.0	18.3	25.0	20.3	21.3	8.6	14.8	6.6
	不変	44.8	41.7	40.0	41.7	43.8	39.4	46.6	41.0	45.9
	悪化	32.8	43.3	41.7	33.3	35.9	39.3	44.8	44.2	47.5
	D. I	△ 10.4	△ 28.3	△ 23.4	△ 8.3	△ 15.6	△ 18.0	△ 36.2	△ 29.4	△ 40.9
	D. I(全国)	△ 18.3	△ 20.5	△ 21.1	△ 21.3	△ 12.8	△ 19.6	△ 25.2	△ 31.8	△ 35.0
採算	好転	8.5	10.0	7.0	8.5	8.1	6.7	3.3	8.3	5.0
	不変	62.7	63.3	57.9	66.1	62.9	60.0	68.4	53.4	56.7
	悪化	28.8	26.7	35.1	25.4	29.0	33.3	28.3	38.3	38.3
	D. I	△ 20.3	△ 16.7	△ 28.1	△ 16.9	△ 20.9	△ 26.6	△ 25.0	△ 30.0	△ 33.3
	D. I(全国)	△ 22.1	△ 22.6	△ 23.9	△ 26.6	△ 19.8	△ 21.4	△ 25.7	△ 32.5	△ 33.2
資金繰り	好転	5.3	10.3	6.9	5.2	6.7	6.9	3.4	3.4	1.7
	不変	80.7	77.6	77.6	82.7	78.3	79.3	89.8	81.3	74.6
	悪化	14.0	12.1	15.5	12.1	15.0	13.8	6.8	15.3	23.7
	D. I	△ 8.7	△ 1.8	△ 8.6	△ 6.9	△ 8.3	△ 6.9	△ 3.4	△ 11.9	△ 22.0
	D. I(全国)	△ 13.1	△ 13.2	△ 15.0	△ 17.7	△ 12.0	△ 14.3	△ 15.9	△ 22.0	△ 24.5

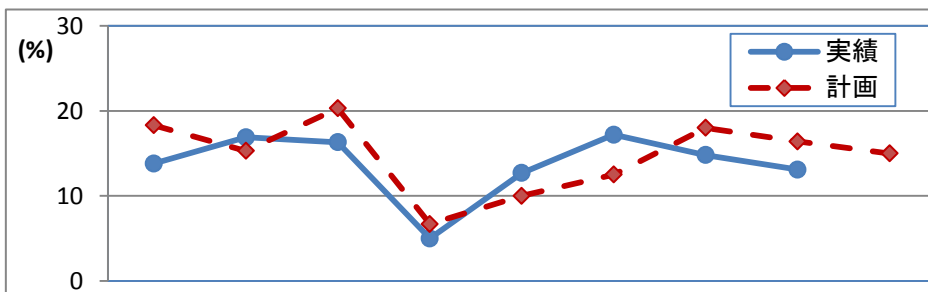
2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「利用者ニーズの変化」・「需要の停滞」(17.5%)、②「新規参入業者の増加」・「店舗施設の狭隘・老朽化」(10.5%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「利用者ニーズの変化」(40.4%)、②「需要の停滞」(35.1%)、③「店舗施設の狭隘・老朽化」・「利用料金の低下、上昇難」(28.1%)の順となった。「利用者ニーズの変化」、「需要の停滞」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比1.7ポイント減少で13.1%となった。投資内容は建物、車両・運搬具、サービス、付帯施設、OA機器、福利厚生施設となっている。来期計画は1.9ポイント増加し15.0%となっている。投資内容はサービス、土地、建物、OA機器、付帯施設等となっている。



	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H31/1～3月	2019/4～6月	2019/7～9月	2019/10～12月	2020/1～3月	2020/4～6月 (予想)
実績	13.8	16.9	16.3	5.0	12.7	17.2	14.8	13.1	
計画	18.3	15.3	20.3	6.7	10.0	12.5	18.0	16.4	15.0